（臨床研究に関するお知らせ）

オクノクリニックに、長引く痛みで通院歴のある患者さんへ

オクノクリニックでは、以下の臨床研究を実施しています。ここにご説明するのは、過去の診療情報や検査データ等を振り返り解析する「後ろ向き観察研究」という臨床研究で、本学倫理審査委員会の承認を得て行うものです。すでに存在する情報を利用させて頂く研究ですので、対象となる患者さんに新たな検査や費用のご負担をお願いするものではありません。また、対象となる方が特定できないよう、個人情報の保護には十分な注意を払います。
この研究の対象に該当すると思われた方で、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

1. 研究課題名
慢性疼痛に対しての微細血管塞栓術の有効性と安全性について

2. 研究責任者
Okuno clinic.　医師　仲宗根卓

3. 研究の目的
経動脈的微小血管塞栓術は疼痛部に増殖した微細な異常血管を標的とし塞栓術を行うことで、疼痛を改善させる治療法です。これまで我々は変形性膝関節症、肩関節周囲炎、上腕骨外側上顆炎などの腱炎付着部炎についてその有効性について報告してきました。
慢性疼痛に対する治療は、国内外のガイドライン上では消炎鎮痛薬などの薬物療法、理学療法、鍼、マインドフルネスなど様々な治療法が記載されていますが、臨床上中長期的な有効性を示す治療法が定まっていないことが現状です。そこで我々は微細血管塞栓術の有効性と安全性、それらに影響する因子について調査し検討いたします。

4. 研究の概要
(1)対象となる患者さん
　当院を 2017 年 1 月 1 日 ～ 2028 年 12 月 31 日 期間中に受診された慢性疼痛をお持ちの方です。
(2)利用させて頂く情報
　この研究で利用させて頂くデータは、患者情報（年齢、性別、職業、既往歴、罹患期間、疼痛部位、周辺症状、過去検査・治療歴、HADS、採血結果、診断画像）、有効性についての疾患特異的尺度（AOFAS score、NRS score、PGIC score、Quick DASH、ASES score、Low Back Pain score、AUSCAN score、NIH CPSI、Knee WOMAC Pain score、FFI Pain score、Cervical Spine Score、NPSI score）と健康関連 QOL についての包括的尺度（EQ5D5L）、安全性についての合併症の有無の情報です。
(3)方法
　調査方法は、当院での治療前、再診時、LINE や電話を用いて質問することで情報を得て、該当する患者のカルテデータを収集し匿名化し、解析します。

5. 個人情報の取扱い

利用する情報からは、患者さんを特定できる個人情報は削除します。また、研究成果 は学会や学術雑誌で発表されることがありますが、その際も患者さんの個人情報が公表されることはありません。

6. ご自身の情報が利用されることを望まない場合

臨床研究は医学の進歩に欠かせない学術活動ですが、患者さんには、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合、これを拒否する権利があります。その場合は、下記までご連絡ください。研究対象から除外させて頂きます。なお、研究協力を拒否された場合でも、診療上の不利益を被ることは一切ありません。

7. 資金源及び利益相反等について

利益相反や利益供給はありません。

8. 問い合わせ先

東京都港区六本木 7 丁目 8-4 銀嶺ビル 4F
Okuno clinic. 担当医師 仲宗根卓
TEL:0120-305-598 FAX:045-942-2702
E-mail:nakasone@okuno-y-clinic.com